

夢のせて能勢電鉄プロジェクト —未来・心・風景—

つなぐ

竹で出来た電車の上部すべてが、
ステージとなります。アートと音楽の融合。
本作品では、のせてんを再現しています。

10/17(土) 16:30~20:00

〈会場〉吉川自治会館前の空き地
入場無料 / 雨天中止竹で出来た、能勢電と同寸の車両が、アートと音楽と共に旅立ちます。
どんな出会い、別れ、その先に見える未来をイメージできるでしょうか？
幻想的な物語はここから、はじまる…。

勝木繁昌氏

Hanjyo Katsuki

1974年 福岡県に生まれる。
現在香川県在住。
1993年 彫刻家 三枝物太郎氏に師事する。
2004年「勝木彫刻工房」を設立。
主に石、自然素材を使った作品を国内外の
国際展で発表している。

太鼓集団(童夢)

日本の伝統文化である和太鼓の響きを心と身体で感じるとともに、和太鼓を通して 子どもたちが年齢・地域を超えて仲間づくりをしようと1997年に結成。



神高京子(ころきゅう)

昨年は富士の山ピエンナーレで勝木繁昌作品とコラボライブ等。ギター&三線弾語り・シンガーソングライターとしても全国でライブ活動をしている。

呉ひとし

人々を魅了するハスキーボイスと、心地よいメロディーラインで「心の中で会いたくて」をテーマに、心と心のコミュニケーションを求め大原在住のシンガーソングライター。



中司和芳 Kazuyoshi Nakatsukasa a.k.a.chuji

Wood&Electric Bassist. 現在はGipsyVibs. 弾奏でのバンド活動の他、数多くのライブ、レコーディングに参加。より自由な表現を模索し、芸術家、舞踏家などあらゆる表現者とのセッション、コラボレーションも積極的に行っている。



吉川八幡神社の名もなき宮司

15年ほど前までプラネタリウム音楽家として活動。今回の演奏では、シンセサイザーで、ライトアップに合わせたようなインストレーション表現です。

光のアーティスト 佐野太平

Lighting/Laser man。RGB光の三原色を基調に、体感するものを光と影の先の陶酔へと導く。静岡新聞(2013/10/7付)「しずおか音楽の現場」掲載。Lightdelic・Grasshopper・Lighting Syndicate所属。



出店

- 四季料理「かめたに」
- NPO ホープビジョン
- イタリア家庭料理「たかのつめ」

トーク

- 自治会長
- のせてんアートライン関係者(ディレクター)
- 勝木繁昌
- 占い「ころきゅうあん」
- ガラスアクセサリー「Glass Art Mira」
- お面「天狗屋」

豊能町イメージキャラクター
とよのんも来るよ~!「豊能町の田園に咲いたんぼの中」から生まれたたんぼの妖精で、町を元気にするために生まれました。「綿毛を飛ばして仲間を増やすこと」を特技に様々なイベントに登場して市の車にもデザインされるなど活躍しています。
<http://noseden-artline.com/>